

●岩見沢市生活交通ビジョン構想（案）策定の目的

岩見沢市内を運行する路線バス（中央バス・新篠津交通）は、**人口減少等により、利用者数が低迷**している。その影響から、**市民の生活の足を支える路線バスへの補助金も年々増加**している。

しかし、高齢化の進行や環境問題への意識の高まりなどにより、自家用車から公共交通への転換が予想されるため、**公共交通による移動手段の確保が課題**となっている。

そこで、市民生活の利便性向上に向けて、地域特性を考慮した交通手段や路線を確保するとともに、**利便性が高く、将来的に維持可能な交通体系の構築**を図ることを目的とする。

【岩見沢市の地域・交通問題】

◆新岩見沢市総合計画、岩見沢市中心市街地活性化基本計画

- 自動車による環境負荷の増大
- 郊外部への都市の拡大
- 終発時間の早いバス交通
- 『まちなか』におけるわかりづらいバス運行経路
- まちなか拠点の交流機能の不足

◆岩見沢市における都市・交通情勢

- 人口減少、高齢化の進行
- 高齢化の進行に伴う交通弱者の増加
- 都市機能の市街地への集積
- 市内の東西の移動は岩見沢ターミナルで乗り継ぎが必要
- バス交通に対する市負担額の増加
- 北村・栗沢地区の他、旧岩見沢地区郊外部における交通空白地域の存在

【岩見沢市生活交通ビジョン構想（案）策定に向けた調査（平成26年度）】

◆住民ニーズ把握調査（アンケート調査）

○調査概要

- ▶調査対象：岩見沢市に居住する15歳以上の市民
- ▶調査期間：平成26年7月10日（木）～7月25日（金）

◆バス利用実態調査（バスの乗降客数等の調査）

○調査概要

- ▶調査対象：中央バス路線、新篠津交通バス路線、市営バス路線の利用者
- ▶調査日：平成26年9月17日（水）、10月1日（水） 始発から終発全便

【岩見沢市生活交通ビジョン構想（案）策定】

【岩見沢市地域公共交通網形成計画（案）検討】

【岩見沢市地域公共交通再編実施計画（案）検討】